

科目区分	専門教育科目	科目名	インターンシップ4		科目コード	20L820	担当者	武藤 玲路、濱口 なぎさ、森 弘行			
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 2年生	学期区分	後期		単位数	1	担当形態	複数			
		授業区分	実習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
企業での学外実習の「応用編2」であり、事務や販売、サービスの職場で求められる職業人としての資質や素養を修得する。						1. 「 反心 」 誠実な人柄と 人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力	
科目の到達目標						① 誠 実 性 ・ 真 摯 性	② 多 様 性 ・ 協 働 性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 考 力 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 行 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	職場の人達と積極的に触れ合い、明確に自己表現する					○	○	○	○	◎	◎
2.	職場で自分に与えられた業務を正確で迅速に遂行する										
3.	向上心を持って自己実現のための職場研究に取り組む										
4.	社会人としての礼儀、服装、言葉遣い、態度で行動する										
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
現場において「専門的」な業務に携わることで、学内では学び得ない職業人としての資質を身に付ける。また、実習先の評価のみならず、学内での実習前のガイダンスとレポート提出、実習後の報告会も成績評価の対象となる。						実習先の評価（20%） 実習の記録（30%） 提出物（30%） 受講態度（20%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
実習先の評価を事後指導の二者面談のときに口頭で伝える。						30分					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	実習の概要説明、配属の希望調査、レポート課題					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第2回	実習内容の説明、昨年度の実習報告のビデオ視聴					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第3回	実習関連書類の説明、配属の説明					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第4回	実習関連書類の作成、実習の準備					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第5回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第6回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第7回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第8回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第9回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第10回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第11回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第12回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第13回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第14回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
第15回	実習の報告会・反省会					ガイダンスのポイントの整理と企業実習の準備30分					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	実習に関するプリントを配布				受講生への メッセージ	企業の方々は、業務多忙な中で時間を割いて皆さんを指導してください。常に謙虚な態度で実習に取り組み、専門的な知識や技能の修得を心がけ、積極的に活動するよう努めてください。					
参考書等	なし										